

12月は2つの

## 研修会

参加費  
無料

を開催します！

### 1. 鳥獣被害対策技術向上研修 (中・小型獣対策(アライグマ含む))



2023.12.26(火)

**時間:** 10時30分～15時00分 (受付:10時00分～)

**会場:** 延岡市北方コミュニティーセンター  
(宮崎県延岡市北方町川水流卯682番地)



**対象:** これまでアライグマが捕獲又は目撃された市町村所属の職員  
上記以外で鳥獣被害対策の指導に携わる関係機関及び団体等の職員等

**内容:** 中・小型獣(アライグマ含む)の生態及び被害防止対策について  
アライグマ捕獲地点調査(現地調査)



特別講師

野生生物研究所 ネイチャーステーション代表  
古谷 益朗氏



長年、埼玉県農業技術研究センターで鳥獣被害対策を担当し、アライグマやアナグマなどの中小型獣の生態や被害対策など全般に詳しく、全国各地からの派遣要請に対応されたり、研究会等で御活躍されておられます。

定員: 約30名 / 事前申込が**必要**

主催: 宮崎県総合農業試験場 鳥獣被害対策支援センター  
担当 弓削・室屋 TEL0985-44-1816 FAX0985-73-2127

## 2. ジビエの普及拡大に向けた人材育成研修

### 『ジビエ捕獲者研修』

2023.12.21(木)

時間: 13時30分～17時00分  
(受付: 13時10分～)

会場: 宮崎県総合農業試験場研修棟  
(宮崎県宮崎市佐土原町下那珂5805)

対象: ジビエ処理加工施設従事者  
狩猟者  
市町村職員  
県職員

内容: ジビエ利用に適した  
捕獲について など



### 『ジビエ取組事例研修、意見交換』

2023.12.22(金)

時間: 9時30分～11時00分  
(受付: 9時10分～)

会場: 宮崎県防災庁舎7階 防74号室

対象: ジビエ処理加工施設従事者  
市町村職員  
県職員

内容: 京丹波自然工房での取組について  
ジビエ処理加工施設を新規整備及び  
運営する上での意見交換



※いずれか1日の参加でもOKです。

#### 特別講師

株式会社ART CUBE 代表取締役社長  
垣内 規誠 氏



京都府において、自らもジビエハンターとして活躍されながら、ジビエ処理加工施設を運営されています。

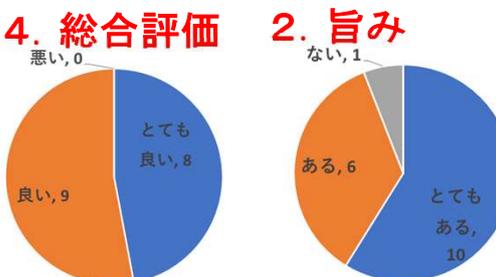
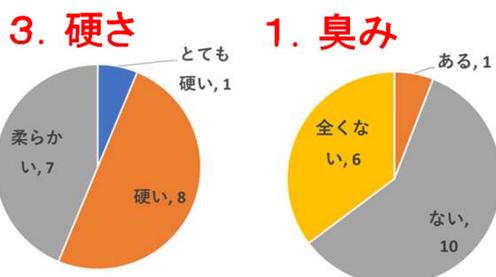
運営されている処理加工施設は、「国産ジビエ認証制度」の第1号認証施設であり、安心安全で高品質なジビエの提供を行われています。また、ジビエを利用したペットフードの製造販売もされています。

定員: 約30名 / 事前申込が**必要**

主催: 宮崎県 (農政水産部農政企画中山間農業振興室)  
担当 松崎・永友 TEL0985-26-7924 FAX0985-26-7307

#### 担当者の一言

先日 試験場内でジビエの食  
味試験をしました。  
西都市内で捕獲したシカイ  
ノシシ(両方メス)を使用し、  
名の方に参加頂きました。  
今回は そのアンケート結果  
(イノシシ)をご紹介します。



『ジビエのイメージが変わった』  
という方もチラホラ。  
また頑張ってください。

